

フィクショナー

【禁忌・禁止】

フタル酸エステル及び脂肪酸エステル系可塑性又は有機溶剤、メタクリレート系ポリマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本材は下記成分より構成される。

構成成分	性状	成分
粉末	粉末	ポリブチルメタクリレート及び ポリエチルメタクリレート、着色材
液	液体	フタル酸エステル、脂肪酸エステル
表面処理材	液体	酢酸エチル、ポリエチルメタクリレート

原理：粉末と液を混和する。

*【使用目的又は効果】

義歯床の裏装面に用いる。

- ・粘膜調整
- ・機能印象
- ・暫間裏装

*【使用方法等】

- 1) 異常な加圧部の削除
アンダーカット部や異常圧迫部をあらかじめ技工用カーバイドなどで削除し、清掃・乾燥させます。
- 2) 粉液の計量
粉計量カップ1目盛りに対して液1mL（スポイトの数値参照）。
（標準粉液比は粉末2gに対して液1mL）
※平均的な大きさの総義歯に必要な粉の量は、粉計量容器2〜3目盛り程度です。
- 3) 粉液の混和
粉液がなじむ程度に混和してください。
※従来のティッシュコンディショナーと違い、粉液混和直後にクリーム状にはなりません。
- 4) 材料の盛り上げ・口腔内装着
粉液をなじませて、約20〜40秒（23℃）で湿った状態からクリーム状に変わってきます。この間に義歯床内面に手早く盛り上げ、最終的にクリーム状になった段階で口腔内に装着します。
※粘度上昇は温度により影響を受け、高温になるほどクリーム状までの時間（作業に適した時間）は短くなります。
（クリーム状になる前＜湿った砂のような状態＞に盛り上げますと、内部に気泡や唾液が侵入し、接着力低下につながる恐れがあります。）
- 5) 口腔内保持
適正な咬合位で咬合させ、機能運動及び筋圧形成をおこないます。その後約5分間、口腔内で保持します。
- 6) 余剰部分のトリミング
口腔内より取出した義歯を、余剰部分を鋭利な刃物で切り取るか、技工用カーバイドバー等で辺縁部を含みトリミングをおこなってください。
床の色が透けて見える部分がある場合は、技工用カーバイドバー等で削り、新しくフィクショナーを適正に盛り上げ、再度口腔内に戻します。盛り足した部分と元のフィクショナーとの段差は、1〜2日後にはほぼなくなります。
- 7) 表面処理材（トップコート）の塗布
表面処理材（トップコート）は汚れの付着を防ぐために全面に塗布し乾燥するまで放置してください。（目安10分以上）
室温が低い冬場などは条件により乾燥しにくい場合がありますので、乾燥時間を延長してください。

8) 最終調整

口腔内装着後、再度咬合調整を終了し、口腔内に装着します。

※粘膜調整をおこなった後は、本材をそのまま機能印象材として、加熱重合型粘弾性レジン（フィジオ ソフトリベース）を用いて、間接リライニングをおこなってください。また義歯を預かることができないような症例では、直接リライニングをおこなってください。（間接法によるリライニングの方が、耐久性の優れた義歯を製作できます。）

9) 術後のケア

使用後、本材の性能を長期間持続させるために、下記の注意事項を守るように患者への指導を徹底してください。また、治療数日後、フィクショナーに着色が見られても、物性に問題はありません。

- ・治療当日は水洗のみおこない、翌日から軟らかめの歯ブラシ等で洗浄してください。
- ・義歯洗浄材によっては劣化の恐れがありますので注意してください。ニッシンスパデントの使用をおすすめします。
- ・煮沸消毒はしないでください。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 本材は、採取後速やかに使用し、容器はすぐに密栓すること。

*【使用上の注意】

- 1) 使用注意
 - ①採得した機能印象は、血液、唾液などを十分洗浄後、必要に応じて消毒を行うこと。
 - ②本材が手指又は器具に付着した場合には、直ちにアルコールで拭き取ること。
 - ③本材の義歯床からの除去作業の際には、保護めがね、手袋などを使用し、切削物の飛散又は付着に注意すること。
 - ④本材は可燃性なので、火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。また、テーブル、床上などにこぼした場合には、すぐに乾いた布でよく拭き取ること。
 - ⑤本材を使用する際には、適切な換気（1時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。
 - ⑥他のレジン粉末、液と混用しないこと。
 - ⑦本材の液の主成分であるフタル酸エステルは、唾液中に溶出するおそれがあります。
なお、厚生労働省の内分泌攪乱化学物質の健康影響に関する検討会の報告によると、フタル酸ジエチルヘキシル等により人の健康に重大な影響が生じるという科学的知見は得られていません。
- 2) 重要な基本的注意
 - ①本材の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
 - ②本材に対して発疹、皮膚炎などの過敏症のある術者は、手袋などを用いて直接本材に触れないようにすること。また、本材の使用により過敏症状を起こした場合には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
 - ③本材は、皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。皮膚に付着した場合には、すぐにアルコールなどで拭いた後、流水で洗浄すること。万一目に入った場合には、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
 - ④口腔内に戻したときに刺激を感じた場合には、直ちに撤去し数分間ぬるま湯につける等して十分乾燥すること。
- 3) 不具合・有害事象
本材の使用に伴い、発赤、びらん、水疱、浮腫などの過敏症状が発生することがあります。

***【保管方法及び有効期間等】**

[保管方法]

- ・本材は、開封前は冷暗所に保管すること。開封後は、直射日光を避け、室温で保管すること。
- ・使用及び保管場所には、消火器具を備えること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[使用期限]

本体に記載の使用期限までに使用すること。

〔記載の使用期限は、自己認証（当社データ）による。〕

記載方法：  0000-00は

使用期限 0000年00月を示す

【主要文献及び文献請求先】

[主要文献]

内分泌かく乱物質の健康影響に関する検討会：内分泌かく乱物質問題の現状と今後の取組－内分泌かく乱物質の健康影響に関する検討会中間報告書（厚生省生活衛生局食品化学課）平成10年12月

[文献請求先]

株式会社ニッシン 営業部

電話番号：0120-571939（フリーダイヤル）

電話受付時間 月～金（祝日を除く）

午前10:00～午後5:00

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元：株式会社ニッシン

住所：〒621-0001

：京都府亀岡市旭町樋ノ口88

電話番号：0120-571939（フリーダイヤル）

電話受付時間 月～金（祝日を除く）

午前10:00～午後5:00

発売元：株式会社モリタ